

薬液自動調合装置

高精度な NaOH の調合が

自動で可能に！

【特徴】

光学式センサーの採用

光学式センサーによる、
高精度な調合。

温度補正機能付き

温度補償機能も付いており、
反応熱の影響も受けず、
正確な調合が可能！

タッチパネルによる、簡単操作。

濃度と作製量の入力だけで、
作業完了！



東海染工株式会社

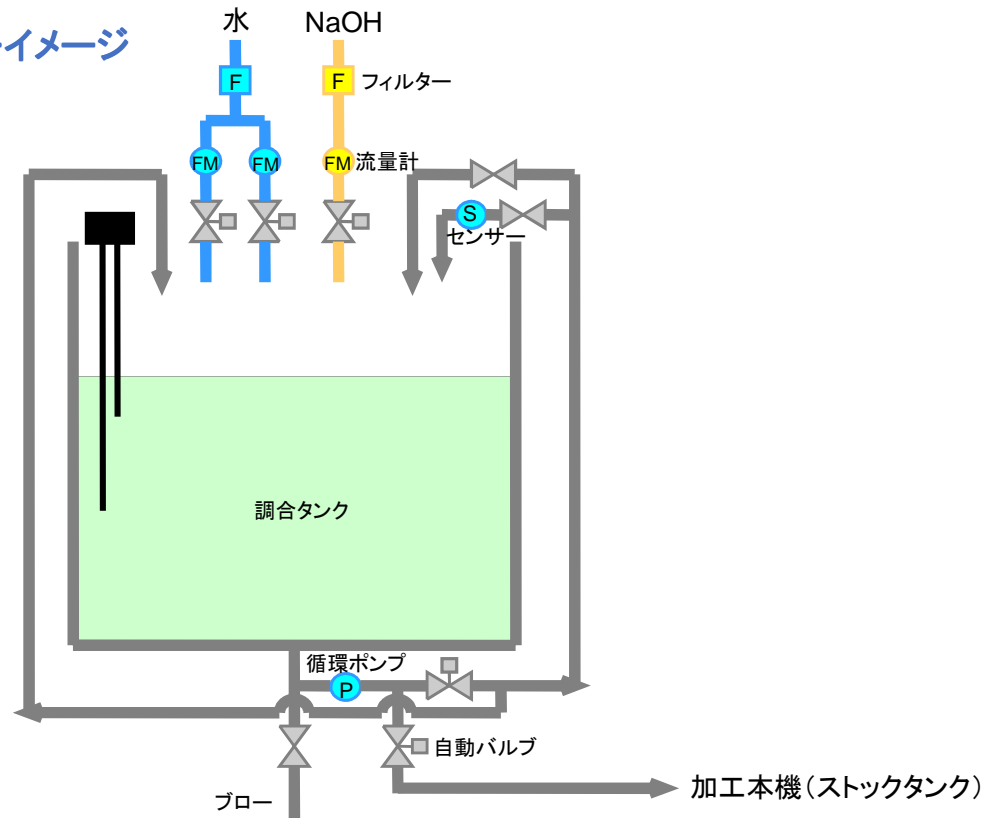
開発技術部技術開発課

愛知県清須市西枇杷島町子新田 1-2

TEL/FAX : 052-503-1499

E-mail : setubi@tokai-senko.co.jp

調合装置 フローイメージ



①設定

調合濃度、作製量を入力します。

②水の投入

水を 100L 供給します (流量計による計量)。循環ポンプが自動で起動、攪拌を開始。

③NaOH・水投入

必要な量の NaOH、水を計算。流量計により計量、供給。

④攪拌

必要量の NaOH 及び、水投入後、10 分間攪拌を続けます。

⑤濃度確認

10 分間の攪拌後、光学式センサーで、濃度の確認を行ないます。

⑥微調整

濃度測定後、目標精度範囲内に入るよう、微調整を行ないます。

設定濃度よりも高い場合は、水を、低い場合は、NaOH を追加、5 分間攪拌し、調液を完了します。

⑦送液

微調整完了後、循環ポンプを利用して、加工機 若しくは、外部ストックタンクへ、液を移送します。

⑧連続運転(加工本機との連動)

連続運転の場合、調合液の移送完了後、加工本機(ストックタンク)との連動により、②からの動作を繰り返し行ないます。